

宮代町立学校給食運営審議会 第1回会議録

開催日時	平成29年3月8日(水) 午前11時～12時7分	会場	宮代町立給食センター 会議室
------	-----------------------------	----	-------------------

委員出席状況

氏名	出欠	氏名	出欠	氏名	出欠		
1 鈴木 仁志	欠席	6 宍戸 ゆみ	出席	11 下川 孝広	出席		
2 平山 隆志	欠席	7 相良三喜男	出席	12 籠宮 賢治	欠席		
3 井浦 剛	出席	8 毛塚 悟	出席	13 瀬田 浩	出席		
4 大濱万知子	欠席	9 八重樫 元	出席	14 佐藤 伸子	出席		
5 吉田シゲ子	出席	10 白石 薫	出席	15 柳瀬 京子	出席		

事務局

教育長 中村 敏明 / 指導主事 塚越 健一

栄養教諭 島村 富士子、小野 由紀菜 / 教育総務副課長兼センター所長 井上正己

会議次第

1. 開 会
2. あいさつ
3. 委嘱状交付
4. 正副会長選出
5. 議 題
 - (1) 平成28年度 給食事業評価について
 - (2) 平成28年度の各校喫食率について
 - (3) 給食食器破損状況について
 - (4) 地場産食材の活用状況について
 - (5) 平成29年度 給食年間計画について
6. そ の 他
7. 閉 会

1. 開 会

○事務局（井上副課長） 皆様、こんにちは。本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。定刻となりましたので、平成29年度第1回宮代町学校給食運営審議会を開催します。はじめに、宮代町教育委員会中村教育長からごあいさつを申し上げます。

2. あ い さ つ

○中村教育長 平成28年度の第1回学校給食審議会の開会にあたり、挨拶申し上げます。本日お集まりの皆様方におかれましては、日頃からそれぞれの立場において、学校給食の運営に御尽力をいただいておりますこと、この場をお借りして感謝申し上げます。学校給食は、児童生徒の心身の健全な発達に寄与するものとして、適切な栄養の摂取による健康の保持増進は元より、「食」を通じて、マナーや文化、更には社会の仕組など、多くの事がらを学ぶことが出来る機会でもあります。さらに、宮代町では地場産食材の活用による郷土宮代への愛着と地域理解にも努めるなど、給食は学校生活の中において重要な役割を担っています。この運営審議会では、主に、学校給食の計画や内容について御審議をいただき、これまでの学校給食運営に反映されていると伺っています。委員の皆様方におかれましては、今後とも次代を担う子供たちの健やかな成長のため、学校給食の質の向上に向け活発な意見交換を賜りますよう、改めてお願いを申し上げます。結びに、本日ご参会の皆様様の益々の御健勝と御活躍を祈念いたしまして御挨拶とさせていただきます。

○事務局（井上副課長） それでは次第「3. 委嘱状交付」に移ります。

3. 委嘱状交付

4. 正副会長選出

○事務局（井上副課長） 次に次第「4. 正副会長選出」に移ります。当会規定では会長、副会長各1名を選出いただくこととなっていますが、その方法についての規定はございません。どなたかお引き受けいただける方はありますでしょうか。

（互選により、「会長 前原中学校瀬田校長」、副会長「学校薬剤師 井浦剛氏」を選出、決定）

○事務局（井上副課長） それでは次第「5. 議事」に移ります。ここからは当会規定により会長に進行をお願いいたします。

5. 議 事

○会長 （1）「平成28年度給食事業評価」についてお願いします。

○事務局（井上副課長）

（資料「（1）平成28年度給食事業評価」に従い説明）

○**会長** ありがとうございます。この件について、ご質問等ございませんか。

○**委員** 学校給食の配送車は10時くらいから運行しているようですが、早すぎると冷めてしまって美味しさが落ちる原因となるのではないのでしょうか。

○**島村栄養教諭** 10時前後の運行は「食器」の配送です。汁物は11時過ぎの便であるため、温かいまま提供できていると思います。

○**委員** 毎年「クジラ」が献立に取り入れられているのはなぜでしょうか。

○**島村栄養教諭** かつての給食ではクジラ肉がよく出されていました。こうした日本の食文化を知ってもらうため、年に1度給食週間に献立に取り入れています。

○**委員** 野菜の好き嫌いもありますが、残食が多い理由はなんのでしょうか。学級閉鎖の場合などもあると思いますが、こうした点は考慮されないのでしょうか。

○**島村栄養教諭** 各学校とは連絡を密にして数量調整していますが、急な休みなどもあるため残食の増加につながっているケースもあると聞きます。

○**委員** 自校式であれば、給食を調理している場所を子供たちが見て理解を深めることも出来ます。給食センターも見学できますか。

○**島村栄養教諭** 可能です。

○**会長** 他にございますか。（意見、質問なし。）
次に（2）各校の喫食率について、説明をお願いします。

○**島村栄養教諭**
（資料「（2）平成28年度2月喫食率」に従い説明）

○**委員** 献立中「しもつかれ」には毎年工夫が見られます。以前に比べて残す子供が少なくなっています。

○**委員** 「喫食率」は、クラスによっておかわりをする子供が多い場合など違うのではないのでしょうか。中には食べない子もいると思うので、ひとり一人の栄養摂取を把握する必要があるのではないのでしょうか。

○事務局（井上副課長） 資料の「喫食率」は以後の給食献立に生かすための指標のひとつとして相対的に集計しているものです。個々の児童生徒の喫食状況については、各学級において「給食指導」として実践されています。

○会長 他にございますか。（意見、質問なし。）
次に（3）食器の破損状況について、説明をお願いします。

○事務局（井上副課長）
（資料「（3）食器破損状況」に従い説明）

○会長 ありがとうございました。この件について、ご質問等ございませんか。（意見、質問なし。）
次に（4）地場産食材の活用状況について、説明をお願いします。

○事務局（井上副課長）
（資料「（4）地場産食材の活用状況」に従い説明）

○会長 ありがとうございました。この件について、ご質問等ございませんか。（意見、質問なし。）
次に（5）平成29年度給食年間計画について、説明をお願いします。

○島村栄養教諭
（資料「（5）平成29年度給食年間計画」に従い説明）

○会長 ありがとうございました。この件について、ご質問等ございませんか。

○委員 「塩あんびん」は、見た目と食味に差異があり（子供たちが食べるか）心配です。

○事務局（井上副課長） 地方によっては「砂糖しょうゆ」で味付けしているものもあると聞きますので、給食として提供するときは検討、工夫します。

○委員 学校給食は「初めての体験の場」でもあります。様々な献立へのチャレンジも大事です。先ほど伺いましたが「しもつかれ」は毎年進化しているようです。例えば、少量ずつ出すなど、様子を見ながら提供していくのも方法ではないでしょうか。

○会長 他にございますか。（意見、質問なし。）
以上で議事を終えさせていただきます。御協力ありがとうございました。

○会長 本日本予定の議事は以上でございますので、議長の座を下ろさせていただきます。ありがとうございました。

6. そ の 他

7. 閉 会

○事務局（井上副課長） これで本日の審議会を終了といたします。ご協力ありがとうございました。